

第五回 宜野灣村臨時議會會議録

一 會期 自一九五三年十月二十六日 至一九五三年十月二十七日

一 場所 宜野灣村役所會議室

一 提出議案

議案才二十三件

宜野灣村歳入歳出予算追加更正に關して

議案才二十四件

宜野灣村教育税賦課徴収條例改定に關して

議案才二十五件

宜野灣村選舉管理委員及令補充員の送挙に關して

議案才二十六件

監査委員の送任に關して

議案才二十七件

宜野灣村吏員定数條例の一部を改正する條例に關して

議案才二十八件

宜野灣村浦添村を區域とする配電事業に對する沖配電、松岡、西倉社の何れかを支持する決議に關して

議案才二十九件

村道の認定に關して

一 緊急動議

一 議決の要はなし

日時 一九五三年十月二十六日 自午前十時三十分 至午後一時三十分

出席議員 一七名

一 番	平安座	唯正	十二番	北嘉	森康
二 番	前川	朝保	十三番	松川	栄昌
三 番	澤山	安良	十四番	新波	正傳
四 番	右波藏	信雄	十五番	伊波	一夫
五 番	又吉	龜助	十六番	大川	盛吉
六 番	上向	序清	十七番	天久	盛光
七 番	泉水	朝正	十八番	宮城	弘
八 番	名城	一三三	十九番	知念	俊三郎
九 番	島袋	全正			

欠席議員 二名

九番 長決 眞龜

十一番

米須清和

欠員議員 一名

議長

午前十一時三十分 議會開會 會中  
出欠席議員の報告を了す

参興員の指名及報告を了す  
村長 知念清 助役 吳屋真徳 佐久後 仲村春松 議長 吉屋勇

議事録 番名人の選定方法を諮る

七番 議長指名に序願をしたと唱ふ

議長 唯今の七番議員の意見に異議の有無を諮る

全員 異議なしと唱ふ

議長 全員異議なきに付き 議事録番名人の指名を了す

四番 右波武一 信雄

二番 新井 成 伝

議長 提出議案の配付を書記にカサシむ

議案オニ十三辨を付議する旨を宣し書記は同議案  
の朗讀を了す

議案オニ十三辨の説明を提案者にホむ

参興員 説明の順序を申し了 歳出面から 先に序説明  
申し上げます

人統計主任が専任制になつて其の給料の追加が必要に  
なり但し金額は金額政府補助である事

之勸業費の中の奨励費として今般村産業育成  
の見知と農村経済を定の一運として畜牛の

増殖は目下の急務と思ふ事 其の目的達成  
の爲 村民の畜牛熱を高めようべく新しく

飼育する家一頭につき一〇〇〇円当の奨励費を  
支給する

これは年次計畫で本年は五〇頭の増殖目標とする

3 割当土地賃貸料評定委員会費として未だ未評定  
の区内及區外の新設道路等に用いる費用である

4 負担金の件は 庫用土地連合委員会費の負担金  
て長井心平のものを了す

大層場改修費は法規の改正により其の改正法規に則した  
設備を了す 之の再認可を設けた必要を了す

二番 歳にらるる前年度繰越金及過年度収入並補助金

ア之れに当りて行方針アある

議七 准今提案十府の提案に對する大要の說明がありまし

研究を要する議案であると思慮されましがア休會

改し再及之ナリ審議改し度と思ひますが如何と

終る

全員 替成と唱ふ

議八 休會を宣する前に再會の日時を決定して

載す様詔る

一四番 明十月ニセロ午前十時に再開する事を決定した

議長 唯今の一四番の意見に對し異議有無を詔る

全員 異議ナシ

議長 全員異議ナシに付き十月ニセロ午前十時より

再開する事に決定改し

議長 午後一時ニ休會を宣す

日時 一九五三年一月十七日 自午前

出席議員 十六名

一番	平安座唯正	一〇番	島袋全正
二	前川朝保	一一	比嘉森林辰
三	澤込安良	一二	松川榮昌
四	古波藏信雄	一三	新城正傳
五	又吉龜助	一四	大川盛吉
六	上間宇清	一五	天久盛光
七	泉水朝正	一六	宮城弘
八	名城一三三	一七	知念俊吉
九	長浜真電	一八	
十	米須清和	一九	
十一		二〇	
十二		二一	
十三		二二	
十四		二三	
十五		二四	
十六		二五	
十七		二六	
十八		二七	
十九		二八	
二十		二九	
二十一		三十	

欠席議員 三名

職員議員 一名